都市計画

昭和 49 年度の都市計画事業は，総需要抑制政策に基づく公共事業の抑制という事態の中で，都市問題解決の緊急性にもかかわらず平均 0.98 倍と前年度を下回る結果となった．このうち，公園事業については 1.21 倍（595 億円）と前年度を上回る伸び率となったが，下水道事業は 0.94 倍（3 839 億円），街路事業・土地区画整理事業・市街地再開発事業はそれぞれ 0.97 倍（2 605 億円），0.98 倍（884 億円），1.00 倍（116 億円）となっている．

なお，下水道事業の伸び率が低いのは，補助率のかさ上げが行われたことによるもので，国費の伸び率は 1.22 倍となっている．

街路事業においては，① 都市内の主要幹線街路の整備，② 平面交差点の立体化，③ 都市鉄道の高架化事業，都市モノレールの下部構造（インフラストラクチャー）を道路の一部として整備する事業，④ 歩行者および自転車の安全と生活環境の改善を図るための歩行者専用道の整備，⑤ 都市高速道路・高速自動車道国道に関する街路の整備，⑥ 下水道・公園等生活基盤施設に関連する街路の整備，⑦ 道路の掘返し等道路の適正な使用の確保を図るための共同溝の整備，⑧ 鉄道駅・トラックターミナル・空港・港湾等の交通施設と連絡する街路，新幹線および地下鉄の建設に関連する街路の整備，⑨ 研究学園都市・新東京国際空

名　　称	データ
都市計画道路事業・愛宕大橋〔① 新愛宕橋，② 宮城県仙台市，③ 90% 完成（昭和 49 年 12 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：仙台市土樋地内，越路地内　事業主体：仙台市　工事期間：昭和 46 年 6 月～50 年 8 月　事業予算：5 億 6 000 万円　計画決定：昭和 41 年 3 月 3 日　事業認可：昭和 47 年 3 月 31 日　橋梁形式：高架部／ポストテンション単純桁橋 l=96.0 m　河川部／3 径間連続鋼鈑桁橋 l=132.0 m　施工業者名：下部／熊谷組，上部／東日本コンクリート（高架部）・日本鋼管（河川部）
大阪都市計画道路築港深江線交差点改良工事〔① 深江橋高架橋および緑橋高架橋，② 大阪市，③ 100% 完成（昭和 49 年 9 月 30 日現在）〕	事業実施箇所：大阪市東成区深江北 1 丁目～3 丁目（深江橋高架橋），中本 2 丁目～東中本 2 丁目（緑橋高架橋）　事業主体：大阪市　工事期間：昭和 46 年 1 月～49 年 9 月　事業予算：15 億 4 000 万円　概要：2@（全長 470 m，幅員 7.25 m×2）　下部構造：ベノト杭基礎，RC 橋脚，鋼製橋脚　上部構造：単純合成桁，単純鋼床版箱桁　施工業者名：深江橋高架橋／大成建設・石川島播磨重工・日本鉄塔，緑橋高架橋／飛島建設・日本橋梁・真柄・岡本
福山都市計画都市高速鉄道山陽本線および福塩線連続立体交差化事業〔① 福山山陽本線鉄道高架，② 広島県福山市，③ 90% 完成（昭和 49 年 12 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：福山市深津町丁分一一級河川芦田川左岸　事業主体：広島県　工事期間：昭和 46 年 3 月 23 日～50 年 10 月 31 日　事業予算：165 億 9 500 万円（負担区分；鉄道高架事業費／60 億 7 000 万円，都市側／48 億 1 500 万円，国鉄側／12 億 5 500 万円，新幹線事業費／105 億 2 500 万円，国鉄側合計／117 億 8 000 万円）　設計概要：延長 3 934 m，線数 2 線，RC ラーメン高架　施工業者名：東急建設・竹中土木・鉄建建設ほか 30 社
都市計画街路事業歩行者専用道〔① 2 等小路 2 号白川疎水通，② 京都市，③ 50% 完成（昭和 49 年 12 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：京都市左京区北白川久保田町ほか 11 か町地内　事業主体：京都市　工事期間：昭和 48 年 2 月 10 日～50 年 3 月 31 日　事業予算：9 000 万円　道路幅員：2～11 m　延長：1 530 m　工種：玉石積，雨水ます，防護柵，ベンチ，植樹，照明灯，張芝，As 舗装　施工業者名：茨木春草園・花豊造園
東京都市計画幹線街路放射第 20 号線共同溝整備事業〔① 芝共同溝，② 東京都港区一千代田区，③ 99 % 完成（昭和 50 年 1 月現在）〕	事業実施箇所：東京都港区芝 5 丁目一千代田区有楽町 1 丁目　事業主体：東京都　工事期間：昭和 45 年 10 月 1 日～52 年 3 月 31 日　事業予算：62 億円　構造：鉄筋コンクリート箱型 2～5 連　標準断面：内幅 3.2～11.1 m，内高 2～3.2 m　延長：3 150 m　公益企業者：日本電信電話公社・東京電力（株）・東京瓦斯（株）・東京都下水道局　施工業者名：本体／大成建設・西松建設・三井建設，付帯設備／昭和電機工業・富士電機製造・電気工業
千葉都市計画事業東寺山土地区画整理事業〔② 千葉県千葉市，③ 95.4% 完成（昭和 49 年 12 月 25 日現在）〕	事業実施箇所：千葉県千葉市　事業主体：日本住宅公団　工事期間：昭和 44 年度～52 年度　事業予算 36 億 7 000 万円　都市計画決定：昭和 42 年 12 月 28 日（旧法）　施行面積：約 102 ha　計画人口：約 1 万 9 500 人（190 人/ha）　計画戸数：約 4 960 戸　公共用地率：施行前 6.2%，施行後 23.7 %　都市計画街路：2.1.9 源町一大森町線（幅員 20 m）その他 2 線
八日市都市計画事業外川合寺土地区画整理事業〔② 滋賀県八日市市，③ 88 % 完成〕	事業実施箇所：滋賀県八日市市　事業主体：八日市市　工事期間：昭和 47 年度～50 年度　事業予算：8 億 1 000 万円　施行面積：約 34 ha　都市計画道路：八日市駅神田線ほか 3 路線，延長約 2 000 m　区画道路：幅員 12～4 m，延長約 3 600 m　歩行者専用道路等：幅員 3～8 m，延長約 1 800 m　公園：5 か所，面積約 0.9 ha　公共用地率：施行前 6.9%，施行後 24.5%
厚木都市計画本厚木駅南部土地区画整理事業〔② 神奈川県厚木市，③ 約 75 % 完成（昭和 50 年 1 月 10 日現在）〕	事業実施箇所：神奈川県厚木市　事業主体：厚木市　工事期間：昭和 40 年度～52 年度　事業予算：21 億 4 000 万円　施行面積：約 29 ha　都市計画道路：仲町北停車場線ほか 5 路線，延長約 2 000 m　駅前広場：北口，南口に各 1 か所，面積約 5 600 m²　区画道路：幅員 12～4 m，延長約 7 400 m　公園：3 か所，面積約 0.8 ha　公共用地率：施行前 8.5%，施行後 29.4%
神戸市玉津土地区画整理事業〔② 兵庫県神戸市，③ 100% 完成（昭和 50 年 1 月現在）〕	事業実施箇所：兵庫県神戸市垂水区　事業主体：玉津土地区画整理組合　工事期間：昭和 39 年度～50 年度　事業予算：41 億円　施行面積：163 ha　都市計画道路：国道 175 号線ほか 4 線，延長 5 700 m　区画街路：幅員 12～4 m，延長 3 万 4 800 m　公園：12 か所，総面積 4 万 9 765 m²　公共用地率：施行前 5.27%，施行後 23.18%
朝霞都市計画北朝霞土地区画整理事業〔② 埼玉県朝霞市，③ 100% 完成（昭和 50 年 1 月現在）〕	事業実施箇所：埼玉県朝霞市大字浜崎・大字溝沼　事業主体：朝霞市　工事期間：昭和 44 年度～49 年度　事業予算：20 億 9 000 万円　施行面積：86 ha　都市計画道路：黒目川通り線ほか 2 線，延長 1 090 m　区画街路：幅員 18～4 m，延長 2 万 3 400 m　公園：6 か所，総面積 2 万 6 001 m²　駅前広場：面積 9 097 m²　公共用地率：施行前 6.87%，施行後 26.43%

港等国家的大規模事業に関連する街路の整備に重点をおいている．

土地区画整理事業では，公共団体施行について，① 大都市および地方中心都市等における幹線街路をはじめ，公園，排水施設等環境整備に関連する事業，② 新東京空港・国鉄新幹線・鉄道高架関連地区の事業，組合施行については，今後新たに市街化が予想される新市街地についての事業に重点をおいている．

公園事業は，都市公園等整備五か年計画の３年目として，① 都市環境の改善を図り，住民の心身の健康の保持増進に寄与するための日常生活に密着した住区基幹公園および都市基幹公園の積極的整備，② 公害・災害対策としての緩衝緑地の緊急整備，③ 多様化，広域化するレクリエーション需要に対処するための大規模公園の整備などに重点をおいて前年に引続き事業を実施した．昭和48年度末の都市計画区域内人口１人あたり公園面積は 3.0 m² であり，欧米諸国に比して依然，低水準状態にとどまっており，都市公園のよりいっそうの整備促進が急がれている．

市街地再開発事業では，公共団体施行が主である公共施設の整備に関連したものが全国で 54 地区，その他組合施行のものが 41 地区において行われた．市街地再開発事業は，密集市街地で街路，広場等の公共施設と，建築物，建築敷地の整備とを一律的に行う事業であり，大半が駅前を中心とした商業地区において実施されてきている．今後は，居住地域の環境改善と合わせて，面的な都市整備の手法となることが課題である．

概　　要　・　特　　色
本橋は東北縦貫自動車道路のアクセス道路となる都市計画道路南小泉一茂庭線より市中心部を結ぶ幹線街路元寺小路郡山線のうち，一級河川広瀬川に架設する橋長 228 m，幅員 27 m の道路橋である． 構造形式は高架部がポストテンション単純桁，河川部は３径間連続鋼鈑桁であり，下部についてはきわめて堅固な岩盤層にめぐまれ直接基礎である． また，地元よりの強い要望等もあり高架部については防音壁の計画も立てている．
本橋は大阪市の都心を東西に貫く幹線道路築港深江線が，南北の幹線道路新庄大和川線（深江橋高架橋），および森小路一大和川線（緑橋高架橋）をオーバーパスするもので，交差点付近の交通緩和と，交通停滞による生活道路への自動車の進入抑制を目的としている． 横断構造としては，地下鉄・平面道路・高架橋・高速道路の４層より成り，本橋と高速道路の橋脚はフーチングが一体となっており，一部地下鉄のボックスに直接のる構造にもなっている．
昭和 38 年福山市を中心とする備後地域が工業整備特別地域に指定され，これに伴う大企業の進出により従来の交通体系では，都市機能の維持は不可能となり，ここに連続立体交差化の構想が生じた．ちょうどこの時期に山陽新幹線の建設計画が決定され，経済性および施工上の面から両者の合併施工が得策と判断され，本計画のごとく二重高架方式で計画が決定された． この事業により 16 か所の踏切が除却され，５路線の幹線道路と，21 路線の補助幹線道路が立体交差となり，大都市機能の増進に大きく寄与するものである．
さきに若王子一銀閣寺にかけて琵琶湖疎水敷を利用した「哲学の道」1.84 km の整備がなされた．これの延長として銀閣寺一北大路間の 1.53 km を歩行者が安全に楽しみながら歩けることを目的とした，歩行者専用道路を計画した．実施にあたっては，特に琵琶湖疎水の清流を生かし疎水側に防護柵，通路の両側には四季に色どる植栽，京都情緒豊かな照明等に趣向をこらしている．完成の暁には市の代表的な緑豊かな歩行者専用道路として市民の期待は大きい．
本事業は「共同溝の整備等に関する特別措置法」に基づき，道路の掘返し規制，道路の効率的利用および公益物件の安全性を目的として計画された． 構築工事は地下鉄６号線，８号線の工事と同時施工し建設費の軽減を図った． また，本路線は都心部のため在来地下鉄２路線および河川と交差する関係で通常地下鉄の上部に位置する共同溝が当該部分は地下鉄と平行して下越しするなど構造的に複雑化している．なお，河川横断部は締切工法が河積の関係から困難なため凍結工法を採用した．
本地区は，東京都心より東方約 37 km，千葉市市街地中心部の北北東方向約 3 km の標高 9 m から 31 m の南北に長い台地上にある． 計画では，東京近郊における住宅・宅地難の緩和と，健全かつ良好な居住環境を有する人口１万9500 人を擁する新住宅市街地を建設するため，地区中央を東西に走る都市計画街路を根幹とし，歩行者専用道路を適宜配置した街路網，東寺山貝塚をとりこみ休養施設を主とした近隣公園等の豊かな人間生活を送るに必要な公共公益施設の整備等の配慮がなされている．
本地区は，八日市市街地の東側に位置し，地区の大半が農地であったが，既成市街地に点在する市役所等の官公庁施設を本地区内にまとめる計画に合わせ，本事業により官公庁施設用地，一般宅地の造成および都市計画道路，歩行者専用道路，公園等の公共施設の整備を行ったものである． 本事業は区画整理手法による一団地の官公庁施設用地の造成というユニークな例であり，短期間に概成をみたものである．
本事業は，小田急電鉄小田原線本厚木駅の南口および北口一帯の地域の急激な市街化に対処するため，南，北口の駅前広場を含む公共施設の整備と合わせて宅地の利用増進を図ることを目的として始められたものであるが，事業進捗に伴い，小田急電鉄の高架化が同時に施行され，事業の効果がいっそう高められるに至った． 事業は 40 年度に開始され，鉄道高架関連部分を除き 49 年度でほぼ概成する．
本事業地区は国鉄明石駅の北西約2.5 km に位置し，神戸市西部の地域開発区域の中核となる地区である．山陽新幹線事業用地を土地区画整理事業で確保し，合併で沿線の土地利用を図り，計画人口１万6000 人の新市街地を形成することを目的とした．保留地の一部を公害防止事業団および兵庫県等に一括して処分したことにより，地区の核としての阪神鉄工団地および県営住宅が生まれた．当地区には官内庁所管の前方後円墳があり，周囲を公園としてその保護と良好な環境の保全に努めた．
本施行地区は荒川が東方に望まれる南東に開けた小丘陵であり，地区のほぼ中央を東部東上線が通る都心に近い住宅適地であるが，朝霞駅と志木駅のほぼ中央にあり，市街化が遅れていた．昭和 48 年４月の武蔵野線の開通に伴い，東部東上線との交差点（地区のほぼ中央）に新駅を開設することが決定したため，駅前広場および商店街の形成を主軸として，計画人口１万4000 人の健全な新市街地を形成することを目的とした．

名　　称	データ
国営武蔵丘陵森林公園整備事業〔② 埼玉県比企郡滑川村・熊谷市，③ 95% 完成（昭和 49 年 7 月 22 日現在）〕	事業実施箇所：埼玉県比企郡滑川村大字山田・福田および土塩，熊谷市大字揚井の各一部　事業主体：建設省　工事期間：昭和 42 年度～49 年度　事業予算：40 億 5 000 万円　面積：約 304 ha　おもな施設：中央広場・芝生広場，疎林地帯，花壇・墳水・渓流，レストハウス，遊戯広場，運動広場，花木園・彫刻広場・塔，売店，管理施設　施工業者名：安藤建設・東急建設・世紀建設
新宿遊歩道公園四季の路〔② 東京都新宿区，③ 100% 完成（昭和 49 年 5 月 30 日現在）〕	事業実施箇所：東京都新宿区歌舞伎町一三光町　事業主体：新宿区役所　工事期間：昭和 48 年 10 月 16 日～49 年 5 月 30 日　事業予算：7 億 3 000 万円　面積：2 311 m² (平均幅員 8.9 m，長さ 260 m)　おもな施設：植栽，舗装（大理石張り・板石等張り），彫刻，景石，便所　施工業者名：富士植木
笠松運動公園〔② 茨城県勝田市，那珂町・東海村，③ 100% 完成（昭和 49 年 1 月 15 日現在）〕	事業実施箇所：茨城県勝田市大字佐和・那珂町大字向山，東海村大字船場地内　事業主体：茨城県　工事期間：昭和 43 年度～49 年度　事業予算：35 億 7 000 万円　面積：27.4 ha　おもな施設：陸上競技場，サッカー場，テニスコート，中央広場，日本庭園，記念広場・花壇広場・子供の広場，県木園・苗圃，管理事務所，駐車場　施工業者名：昭和道路工業・長谷川体育施設・東洋造園
赤穂地区（第 3 期）共同福利施設建設事業〔② 兵庫県赤穂市，③ 50% 完成（昭和 49 年 1 月 15 日現在）〕	事業実施箇所：兵庫県赤穂市　事業主体：（公害防止事業団）赤穂市　工事期間：昭和 49 年 4 月 1 日～51 年 3 月 31 日　事業予算：9 億 5 000 万円　面積：9.3 ha　おもな施設：園路，広場，植栽
枚方都市計画事業／枚方市駅前市街地再開発事業〔② 大阪府枚方市，③ 98% 完成（昭和 50 年 3 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：京阪電鉄枚方市駅前　事業主体：枚方市　工事期間：昭和 45 年 4 月 1 日～50 年 3 月 31 日　事業予算：107 億 6 000 万円　事業手続：都市計画決定，46.2.8，事業計画決定／47.1.10，権利変換期日／47.10.3　施行面積：1.6 ha　街路：枚方大和高田線ほか都市街路 4 本　駅前広場：4 981 m²　施設建築物：3 棟（敷地面積／1 605 m², 2 722 m² 2075 m²　床面積／1 万 1 603 m², 1 万 7 942 m², 1 万 0 776 m²）　施工業者名：竹中工務店・鴻池組・松村組
小樽都市計画事業／小樽駅前市街地再開発事業〔② 北海道小樽市，③ 70% 完成（昭和 50 年 3 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：北海道小樽市小樽駅前　事業主体：小樽市　工事期間：昭和 44 年 4 月 1 日～51 年 3 月 31 日　事業予算：77 億 8 000 万円　事業手続：都市計画決定／45.2.7，事業計画決定／46.2.8，権利変換期日／47.3.31　施行面積：2.8 ha　街路：小樽中央線・中央通　駅前広場：7 400 m²　施設建築物：3 棟（敷地面積／2 756 m², 5 148 m², 2 772 m²　床面積／1 万 3 325 m², 2 万 6 741 m², 1 万 1 564 m²）　施工業者名：三井建設・新日本海建設
山鹿都市計画 広町市街再開発事業〔② 熊本県山鹿市，③ 85% 完成（昭和 50 年 3 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：熊本県山鹿市広町地区　事業主体：山鹿市　工事期間：昭和 45 年 4 月 1 日～51 年 3 月 31 日　事業予算：37 億 2 000 万円　事業手続：都市計画決定／48.3.10，事業計画決定／48.10.17，権利変換期日／49.1.2　施行面積：2.3 ha　街路：山鹿来民線（国道 325 号）ほか都市街路 2 本　施設建築物：敷地／1 万 0 600 m²　床面積／2 万 9 320 m²　施工業者名：間組

水資源・上下水道・工業用水道

水資源再開発は，都市人口の集中・増大および産業の発展などにより急激に増大する水需要に対処するため，多目的ダムの建設を主に，河川水の広域的利用の合理化等を図るものである．また，近年水資源の“量”のほかに“質”が問題となってきており，今後とも十分な検討と対策が望まれる．

上水道（簡易水道，専用水道を含む）の普及率は昭和 47 年末で 84.3% に達し，国民の公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与し，都市の産業基盤としても重要な役割を果たしている．給水量は年々増加しており，特に生活様式の多様化，建築物の高層化などによるビル

名　　称	データ
多摩川流域下水道南多摩処理場三次処理建設工事〔② 東京都稲城市，③ 10% 完成（昭和 50 年 1 月 10 日現在）〕	事業実施箇所：東京都稲城市大丸 13 号 1 492　事業主体：東京都下水道局　工事期間：昭和 49 年 7 月～51 年 3 月 31 日　事業予算：21 億円　高速凝集沈殿池：15.0 m×15.0 m×深さ 3.6 m 1 池（8 800 m³/日）　急速砂沪過池：8.2 m×7.2 m×深さ 7.5 m 2 池（1 万 7 600 m³/日）　塩素反応槽：3.0 m×12.0 m×深さ 3.0 m 2 槽（2 200 m³/日）　活性炭吸着床：2.5 m×2.5 m×厚さ 2.5 m 6 槽（2 200 m³/日）　管理機械棟：RC 造，延床面積 2 370 m²　施工業者名：佐藤工業・前沢工業・日本硝子ほか
東京都区部公共下水道森ケ崎処理場〔② 東京都大田区，③ 40% 完成（昭和 49 年 11 月 30 日現在）〕	事業実施箇所：東京都大田区大森南 5-2-25　事業主体：東京都下水道局　工事期間：昭和 36 年 4 月～　計画処理能力：1 万 1 600 m³/日　現有処理能力：48 万 m³/日　計画処理人口：2 万 3 200 人　一部処理開始：昭和 41 年 4 月　施工業者名：鹿島建設・清水建設・石川島播磨ほか
神戸市公共下水道事業垂水下水処理場〔① 垂水 海浜センター事業，② 兵庫県神戸市，③ 50% 完成（昭和 49 年 12 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：神戸市垂水区平磯 1 丁目　事業主体：神戸市下水道局　工事期間：昭和 46 年 4 月～51 年　事業予算：約 60 億円　計画処理面積：870 ha　計画処理人口：14 万人　計画汚水量：7 万m³/日　処理方法：標準活性汚泥法　施工業者名：前田建設工業・三菱重工・月島機械ほか
大阪市公共下水道天王寺・弁天幹線工事（第 1 期工事）〔② 大阪市，③ 3% 完成（昭和 49 年 12 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：大阪市東区弁天町一生野区林寺町　事業主体：大阪市　工事期間：昭和 48 年 12 月～53 年 3 月　事業予算：130 億円　延長：6 580 m　仕上がり内径：6 000～3 000 mm　工法：シールド工法　施工業者名：大成建設・熊谷組
御笠川流域下水道事業御笠川処理場工事〔② 福岡市，③ 12.5% 完成（昭和 50 年 3 月 31 日現在）〕	事業実施箇所：福岡市博多区大字中字君休　事業主体：福岡県　工事期間：昭和 47 年 2 月 29 日～50 年 3 月 31 日　事業予算：112 億 9 000 万円　計画処理面積：9 117 ha　計画処理人口：55 万人　計画処理能力：43 万 m³/日　処理方式：活性汚泥法　施工業者名：鹿島建設・三井建設・西松建設ほか